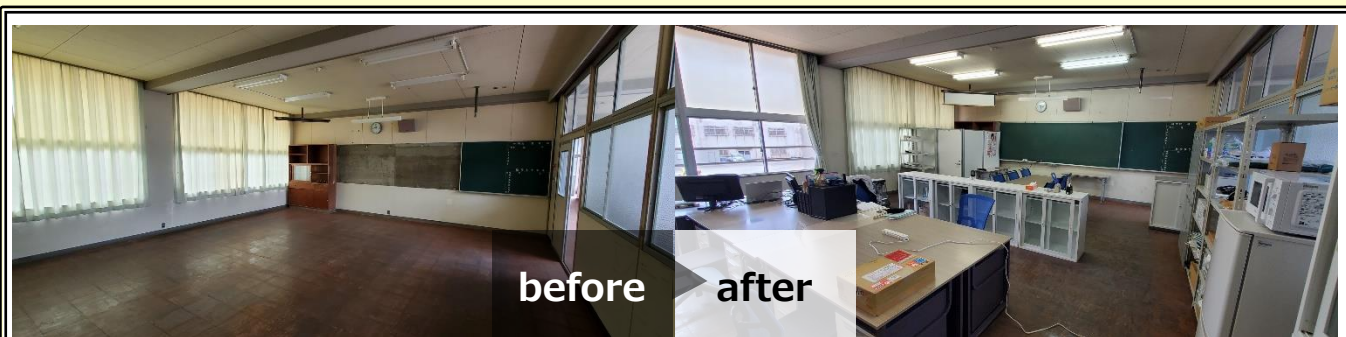


すさみ串本道路廃校活用プロジェクト

◎ 串本町における廃校活用（事例：和深中学校）

すさみ串本道路工事では多数の業者が集中しているため、賃貸物件の少ない当該地域では『宿舍や現場事務所の確保』が難航しているとの声が出ています。一方で 少子化に伴う児童生徒数の減少等により『廃校施設』が発生しており、現存する廃校を宿舍や現場事務所へ活用(マッチング) することで、業者にとっても“元学校ならではの”のメリット（教室毎に間仕切られた空間、静かな環境、コストダウン、地域に根ざした活動）もあります。



before after

かつての廃校をリノベーションして賑わいを取り戻す



before after



廃校となった和深中学校の様子